

## 上市町立相ノ木小学校（5年生）

### ●実施状況

当日は天候に恵まれ、上市町上荒又地内の農業用排水路で生き物調べを行いました。まず、校舎前にて土地改良区から農業用水に関する説明、次に県から調査内容について説明があり、参加者全員で現地に向かいました。最初に水温測定、次に水の汚れや酸性・中性・アルカリ性を確認するための水質調査を行いました。そして、生き物の捕獲を開始！児童らは待ってましたばかりにタモ網すくいに集中し、ドジョウやカエル、タニシなど生き物を捕まえるたびに感心していました。

子どもたちは今回の活動をとおして、地域に住む生き物を知るとともに、農業用水の役割や水質等環境保全の大切さについて学んだことでしょう。

場 所：上市町上荒又地内  
（農業用排水路）

実 施 日：平成27年6月23日（火曜日）

参 加 者：相ノ木小学校5年生 33人、教員 3人  
上条用水土地改良区役職員 3人  
地元自治会 3人  
市町村、県職員 8人

計 50人

活動内容：農業用水の説明  
水温・水質調査（COD、pH）  
生き物の捕獲  
生き物の観察、記録

捕獲生物：シマドジョウ、アブラハヤ、トノサマガエル  
ニホンアマガエル、オタマジャクシ、ヤゴ  
カワナナ、マルタニシ、オオタニシ  
アメンボ、コガムシ、アカハライモリ など



### ●参加児童の感想

5年生 女子児童

田んぼや用水にはたくさんの生き物がすんでいることが分かりました。今日はとても楽しかったし、勉強にもなりました。

5年生 男子児童

生き物調査で生き物がいっぱいとれてぼくはうれしいです。これからも田んぼや小さな川でもっといろいろな魚を知りたいです。

5年生 女子児童

ふだん用水にはあまり行かないのでいい経験になったと思ったし、たくさんの生き物がいてすごいと思いました。